



大和市長 古谷田 力

「みる」スポーツとにぎわい

古谷田 「みる」スポーツとしては、大和市ではトップスポーツ観戦デーとして、ソフトボールのJDリーグや、関東大学ラグビー対抗戦、昨年は明治大学と立教大学との試合などを市内で開催してきました。バレーボールのVリーグの試合なども含め、最高峰の選手たちの繰り広げる試合を、身近な場所で楽しめる環境作りを努めてきました。そういった中で私も今回、ラグビーW杯の日本

戦、日本対アルゼンチン戦をパブリックビューイングで観戦しましたが、結構盛り上がりましたね。こういったことを「みる」スポーツとしてこれからの大和市は力を入れてやっていきたいと思っています。「みる」といえばやはり、横浜F・マリノスを応援するファン・サポーターの力、これはすごいものがありますよね。

中山 やっていると聞いていいのかというのですが、サッカーを会社のメンバーとやるようにしています。

古谷田 皆さん上手なんですよ。中山 そうですね。みんなうまいです。あとは選手上がりのコーチとか。一緒にまともになると大変なことになります(笑)。

古谷田 中山さんにとってスポーツは、生涯を通じて身近にあるんですね。

中山 そうですね。先ほどゴールデンエイジの話をちょっとされましたが、おっしゃる通りで、やはりその年代の子どもに何かスポーツによるきっかけをどれだけ与えられるかというところは大事だと思います。また、全世代にという意味ですと、先ほど女性、大人のサッカーの話もしましたが、それ以外にも、たとえば三世代サッカー教室を開催したり、60歳以上のかたを対象としてウォーキングサッカー、いわゆる走らないサッカー、というのをやらせていただいたりしています。今後、さまざまなお客様層に対して何らかの形で横浜F・マリノスとしてのサッカーというものを提供していきたいと考えています。



トップスポーツ観戦デー「ニトリJD.LEAGUE2022交流戦シリーズ」

中山 そうですね。ご存じのとおり、相鉄線と東急線の直通運転で、大和駅から、日産スタジアムがある新横浜駅まで乗り換えなしで行けるようになりました。まずトップチームを見るという意味では、ぜひ日産スタジアムに足を運んでいただいで、トップレベルのサッカーと、マリノスファミリーの熱量を見ていただきたいと思います。

古谷田 昨年は、その直通運転のタイミングで日産スタジアムに横浜F・マリノスさんから約2,000人の大和市民を招待していただいたんですよ。子どもから大人のかたまで本当にうれしかったと思います。ありがとうございます。

中山 いいえ、こちらこそ、たくさん応援をいただき心強かったです。

古谷田 これからもホーム戦は日産スタジアムに行って、アウェイ戦ではパブリックビューイングなどで応援してほしいですね。地域のイベントには、マリノスもよく来てくれるんですよ。

中山 そうですね。

古谷田 かわいいですよ。大好きです。実は(マリノス)社長だったんですよ。

中山 いや、私じゃないですよ(笑)。

古谷田 (マリノス)は、かもめなんです。

中山 そうです。



大和駅近くでの清掃活動 ©1992 Y.MARINOS

援するとか、ホームタウン大和市として、いろいろな面から横浜F・マリノスに協力できるようにしていきたいと思っています。

「つながる」スポーツ

古谷田 「みる」スポーツのほかに、「つながる」スポーツがあります。たとえば、昨年も大和市で清掃活動を実施したときに、横浜F・マリノスのファン・サポーターの皆さんが大和市以外にも集まってきて、

大和駅近くの清掃活動をしたりですとか、それに合わせてトリコロール化活動(横浜F・マリノスのホームタウンに暮らす人々をつながり、ホームタウンにトリコロールの彩りやマリノスファミリーを増やしていく活動)とかもやったり。横浜F・マリノスさんがホームタウンでやっている活動には、さまざまな関わり方があるのだなと思います。

中山 そうですね、ファン・サポーターの皆さんからすると、行政が思っているような市の境界というのはあまりないのではないかと、よい意味で思っていて、やはり横浜F・マリノスのホームタウン3市と考えると、考えているなと思います。どの街であつてもホームタウンがきれいになっていくということに対しては、非常に前向きに取り組んでくださっているかたがたがいますね。

古谷田 いやもう、大和市長としても横浜F・マリノスのファン・サポーターの皆さんが、大和駅で清掃活動してくれたというのは本当に感謝しきれないです。中山社長に



中山昭宏さん

東京都出身。高校時代にサッカーを始め、センターバックでプレー。大学卒業後、日産自動車(株)に入社。ビジネスシステム部、調達部などに所属し、ルノー社などへの出向を経て、令和4年4月、横浜マリノス(株)副社長、(一社)F・マリノススポーツクラブ理事に就任。同年12月、横浜マリノス(株)代表取締役社長に就任。